

・サンデー毎日  
4月22日増大号掲載 (P32)

60万人データ 全国3048高校 176大学合格者数

# サンデー毎日

90 4.22増大号 400

石原小沢橋下河村が画策  
東名阪連合決起の全情報

老後不安に負けるな!  
年金月15万円でワク喜らす

知られざる皇族  
5人の女王さま

川端康成最後の  
女性と死の真相

有名176大学合格者数  
全国3048高校



中野正弘

## 車椅子の花嫁をお洒落に演出 結婚式も完全バリアフリーで

「車椅子に乗ったまま、結婚式を挙げたい」。車椅子が使えない式場がまだ多いなか、そんな願望を抱いている障害者や高齢者は少なくない。一方でバリアフリー対策が行き届いた施設では、車椅子ユーザーにぜひ使ってほしいと考える式場もある。

バリアフリー・ウェディングを支援する「どうコーポレーション」(東京都港区)は、こうしたカップル・式場両者のニーズを満たした結婚式を提案。実際に挙式を控えた車椅子の花嫁が、婚約者と一緒に出演する模擬挙式を開いた。純白のウェディングドレス姿の花嫁が乗るのは、王冠が施された特別仕様の白い車椅子。また、ドレスも花嫁が座ったままでかたんに着替えられる「エプロン式ウェディングドレス」を開発した。

同社の才野美和子代表は、教会での結婚式をサポートしたり、新婦のドレスをケアする仕事に携わった経験を生かそうと同社を設立した。「せっかくお洒落をしてきたのに、いつもの車椅子に乗るだけで現実を引き戻されてしまう」才野代表。従来の結婚式の様子を残念に感じ、女性らしいデザインした車椅子の開発を思い立ったという。

「バリアフリーを意識しているという式場でも、参列者健常者。側の視点に立った配慮が中心で、車椅子を利用する当事者が移動する際の動線はバリアフリー化されていないことが多いです。障害者の結婚式に携わった経験がある

施設があまりにも少なく、老舗の大手でも10年間で2、3件程度。そのため、問い合わせでも断られることが多い」(才野代表)

同社の試算では、車椅子での挙式を検討している人は全国で約7万人にも上るとい

う。車椅子ユーザーの視点に欠けているという点では、結婚式だけでなく、成人式や葬式など冠婚葬祭一般で同じことが言えそうだ。生涯で最良の晴れ舞台、オリジナル演出で楽しんでみては。(今一生)

## 東京の戦後昭和史を知る一本 平成スカイツリーの街で復刻

天望デッド  
キ入場券の  
抽選予約受付が始まり、5月22日の開業に向けて、期待、関心ともに最高潮の東京スカイツリー。足元には東武線とうきょうスカイツリー(旧・業平橋)駅と、地下鉄・押上駅をつなぐ東西400mの付帯施設「東京ソラマチ」が広がり、下町エリア・墨田区の一角が大変貌を遂げようとしている。

この新名所誕生に沸き立つ街に懐かしい味がよみがえった。1947(昭和22)年に発売された「トキヨーサイダー」の復刻版である。戦後の混乱期に生まれたこのサイダーには、魚土と化した東京の復興への思いが込められていた。

ラベルに描かれているのは、1909(明治42)年に両国の回向院境内に竣工した旧国技館。江戸時代に「明暦の大火」の犠牲者を弔うために建立され、宗派を超えて

希望小売価格250円、リバーサイズの380円(税込み)で割ると大人の味に。http://www.tokyocider.com/



詳細は同社サイト (<http://dow-corporation.jp/>)